



## TOPICS

ページ

一般財団法人外国人材共生  
支援全国協会 設立

1

「特定技能 受入定着促進プ  
ラットフォーム」に参画

オンラインセミナー開催報告  
～12月にも追加開催決定！～

2

駐日ベトナム大使館でI.P.M.  
技能実習生が表彰されました

第28回I.P.M.作文コンクール  
結果発表！！

3

農業技能実習評価試験(専門  
級)にIPM実習生が初合格

令和3年経済センサス - 活動  
調査のお知らせ

4

担当職員から

## 発行：公益財団法人国際労務管理財団（I.P.M.）

東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング7F

http://www.ipm.or.jp/ TEL：03-3354-4841(代) FAX：03-3354-4847

## 「一般財団法人 外国人材共生支援全国協会」設立 ～当財団理事長が理事に選出されました～

2020年10月8日、グローバル人材共生社会の環境整備推進等を目的とした「一般財団法人 外国人材共生支援全国協会（以下、NAGOMi）」が設立され、当財団の理事長 池田 英人が、理事に選出されました。

NAGOMi はグローバル人材共生社会の環境整備推進等を目的に設立された一般財団法人で、主な役員は次の通りです。

会長 公益財団法人東亜総研 代表理事・会長 武部勤氏  
 最高顧問 自民党幹事長 二階俊博氏  
 議長 日本体育大学理事長 松浪健四郎氏  
 評議員 元内閣府特命担当大臣・国家公安委員長 村田吉隆氏 他  
 理事 当財団理事長 池田英人 他

NAGOMi の設立目的は、

第一：「共存共栄のアジア新時代」のために、外国人材受け入れ政策を確立し、一翼を担って貢献すること。

第二：「技能実習制度と特定技能制度を一貫性ある制度」に改革し、「人材育成」、「人材確保」、「国際貢献」を共通の目的とするとともに、キャリアステージに合わせた選択幅のある在留資格制度にすること。

第三：質実なブローカーや企業・団体から外国人材を守り、健全な企業等に配属される外国人就労システムを定着させること。

さらに、ネットワークを全国各地域に展開し、外国人材を適切に保護・支援し、差別のない多文化共生社会の実現に寄与することとしています。

I.P.M.では、今後、NAGOMi、政府や自治体とも連携を強化し、グローバル人材共生社会実現に向け、引き続き事業を推進してまいります。



NAGOMi 設立総会にて

## 「特定技能 受入定着促進プラットフォーム」に参画

当財団は、世界中から国境を越えたグローバル採用支援事業を展開するフォーสบレー・コンシェルジュ株式会社が新たに創った「特定技能 受入定着促進プラットフォーム」に参画しました。

本プラットフォームは、今後日本の外国人材活用のキーとなる特定技能分野において、海外各国の政府や送り出し機

関、日本全国での受け入れ、職場・地域の定着・共生の各分野における有力企業等と連携し、広報活動・人材発掘・育成・受入・定着をワンストップで行うもので、参画企業等は外国人材の失踪や、コンプライアンス違反を徹底排除し、外国人材が特定技能で活躍・定着できるスキームを確立します。

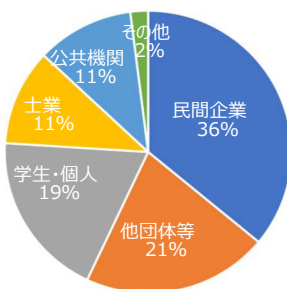


9月30日に行われた特定技能 受入定着促進プラットフォーム 創設記者会見で挨拶を述べる当財団理事長(写真右)

## オンラインセミナー「外国人雇用のために知っておきたい労務管理知識」開催報告 ～12月にも追加開催決定！～

8月25日、9月9日及び30日(全3回)に、Withコロナ時代を踏まえ、「新型コロナ対応：外国人雇用のために知っておきたい労務管理知識」をテーマに、オンラインセミナーを開催しました(詳細I.P.M.News 2020年夏号No.63号参照)。

これまで、主に企業様向けに技能実習や特定技能等の外国人材の活用に関する対面セミナーを実施してきましたが、今回は、オンラインを通じて、法人・個人問わず、国内外から大変多くの方にご参加いただきました(左表「参加者の属性」参照)。



表：参加者の属性

刻々と変化する外国人材の雇用制度や実情の最新情報をお伝えし、参加者の皆さまにご好評いただいたことを素直に嬉しく思うとともに、日本における外国人材の雇用等に対する

関心の高さを強く実感する機会となりました。

日本で就労を希望する外国人の日本の企業様が笑顔になっていただくためには、より多くの方々に真の実態を知っていただくこともI.P.M.のミッションと捉えています。今後も、オンライン等を活用しながらセミナーやイベントを開催して参りますので、是非お気軽にご参加ください！

▶追加開催決定！◀  
「新型コロナ対応：外国人雇用のために知っておきたい労務管理知識」のご案内及びお申し込み方法

更なるニーズにお応えするため、外国人材の雇用制度について実例を交えながら分かりやすく解説する無料オンラインセミナーを追加開催します。日本全国はもちろん、世界中からアクセス可能です。詳細はI.P.M.ウェブサイトをご確認ください。

【日 時】2020年12月17日(木)

14:00～16:00

こちらのQRコード  
からもお申込み  
いただけます



## 駐日ベトナム大使館でI.P.M.の技能実習生が表彰されました

9月5日、駐日ベトナム大使館において、400人の技能実習生を対象とした支援金交付式が行われました。

この支援金は、公益財団法人イオンワンパーセントクラブが、新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、日本で生活する技能実習生や留学生支援を目的として駐日ベトナム大使館へ贈呈したもので、I.P.M.からは5名が受賞しました。今回は、株式会社コスモス様でビルクリーニングの実習中のI.P.M.の技能実習生VO TRUNG THANHさんが代表で表彰式に参加しました。

式終了後、表彰されたVO TRUNG THANHさんは、「このような高貴な賞を受賞して凄く嬉しいです。この賞は私と実習生のみなさんが自分に自信が持てる励みになります。精神的にもありがたい贈り物です。新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大している状況にもかかわらず、国を離れている私たち実習生へこのような機会を与えていただき誠にありがとうございます。皆様に感謝するとともに、ますますのご発展をお祈り申し上げます。」と受賞の喜びを話していました。

今回受賞対象となったのは日本語能力試験N2以上に合格した技能実習生で、来日してコロナ禍で技術を勉強しながら日本語学習にも懸命に励む姿は大変素晴らしい、また、こうした支援は技能実習生のモチベーションアップにつながる大切な取り組みであり、これを励みに今後も実りある技能実習生活となるよう願っています。



表彰される VO TRUNG THANHさん(写真中央)



## 第28回 I.P.M.作文コンクール 結果発表！！

～家族をテーマにした作品目立つ～

【金賞】 株式会社グラフィック ドー・バン・ルックさん 『日本人は冷たい？』

【銀賞】 株式会社エヌチキン チャン・ティ・フーンさん 『母の涙』

【銅賞】 瀧川オブラート株式会社 グエン・ティ・トウイさん 『私の大切な人』

※いずれもベトナム人実習生

今年で28回目を迎えたI.P.M.作文コンクールには、外国人技能実習生や建設就労者の皆様から71作品もの応募がありました。

今回は、家族についての作品が多いのが特徴でした。母国を離れ、異国の地で不安と期待の中で頑張っている姿が目に見えようでした。

作文を通して文字で表現することで、自らの思いを母

国語ではない日本語で伝えるということは、とても難しく大変なことだと思いますが、どの作品も皆さんの思いがとも伝わってきました。

これからも、さらに日本語の学習を継続し、たくさんの日本語を習得して、日本での生活を実りあるものにして頂きたいと考えております。そして、たくさんの夢を持って帰国されることを願っています。

### 《金賞受賞者の喜びの声》 ～ドー・バン・ルックさん（株式会社グラフィック様）～

「日本語作文コンクールの金賞を受賞しました。本当に嬉しかったです。ありがとうございました。この賞は一人で受賞したのではなく、会社と同僚、それに家族のおかげで、この賞を頂きました。ありがとうございました。」

なお、ドー・バン・ルックさんは、今回の賞金の一部を寄付するとのことでした。



社内で表彰されるドー・バン・ルックさん(写真中央)

### ▼銀賞を受賞したチャン・ティ・フーンさん (株式会社エヌチキン様)



### ▼銅賞を受賞したグエン・ティ・トウイさん (瀧川オブラート株式会社様)



受賞された皆様、おめでとうございます！

受賞作品は、I.P.M.ウェブサイト(2020年10月29日掲載「お知らせ」)からご覧になれます。

<https://www.ipm.or.jp/news/notice/28-ipm.html>



こちらのQRコードからもご覧いただけます

## 農業技能実習評価試験(専門級)にI.P.M.実習生が初めて合格しました

2020年9月18日、株式会社ミヨシ様で実習中のメンバー 技能実習生、TIN WIN HLAINGさんとWAI YAN NAINGさんの2名が、I.P.M.実習生として初めて「農業技能実習評価試験・専門級」に合格しました！

彼らは、専門級の試験を受ける約2年前から学科試験対策に取り組んでいました。関連サイトで公開されている過去問題はわずか20問程度ですが、テキストを活用し、実習指導員と同僚の方が、勉強会を開催してくださいました。

何度も何度も繰り返し勉強会を開催し、わからない単語や、難しい用語は技能実習指導員や同僚の皆様、I.P.M.職員にも質問し、コツコツと努力を行ってきました。農業専門用語の理解も難しい中、実習作業現場で言葉の意味を理解し、専門用語や知っておくべき専門知識をしっかりと理解で

きるようになりました。

実習実施者である株式会社ミヨシ様の丁寧なサポートがこの「実技・学科共に合格」という実習の成果につながった形となりました。後輩実習生もこれに続いて頑張ってください。



農業技能実習評価試験(専門級)に見事合格し、合格証を手にする  
TIN WIN HLAINGさん (左)  
WAI YAN NAINGさん (右)

## 担当職員から

初めまして、I.P.M.大阪事務所のグエン ティ トウイ ユンと申します。ベトナム南部から参りました。当財団に入団して3年目です。

現在、大阪事務所では技能実習生・建設就労者・特定技能合わせて約540人ほどを受け入れており、国別ではベトナム人が一番多く、次は中国人、インドネシア人です。

私の業務は毎月定期的に受入企業を訪問し、技能実習生の状況を確認し、企業様と実習生の間で通訳・翻訳を行い、適正に実習を行わせるよう必要な指導を行うことです。そして、実習生来日の際には、関西国際空港まで迎えに行き、I.P.M.六甲山研修センターに連れて行って、オリエンテーションを行います。実習生が1ヶ月間の研修終了後、受入企業様への配属対応も担当しています。実習生は3年間日本で働けるため、色々な手続きが必要となり、実習生と企業様の代わりに技能実習計画認定・在留資格認定・在留資格変更・期間

更新・等の申請及び技能検定試験受験申込をしております。

私の日本との接点は、もともと留学生として来日したのが初めて、北海道札幌市の日本語学校で1年9ヶ月勉強して、卒業してから就職しました。札幌は素晴らしいところで、4年間で色々な記念がありました。

前職は免税店で経理事務に関する仕事をしていました。監理団体での業務経験は全くなかったです。I.P.M.で技能実習生のサポートをする仕事に従事し、色々な勉強が出来て、日本語も業務等もだんだんと進歩しているのを実感しています。最後になりますが、企業様は外国人採用の際に色々大変な事もございますし、技能実習生の皆様も外国で働く際に不安な事もいっぱいだと思います。ご遠慮せずにI.P.M.にご相談下さい。皆様の力になれば光栄です。

これからも精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。(I.P.M大阪事務所 グエン ティ トウイ ユン)

## 令和3年経済センサス - 活動調査のお知らせ

### 令和3年経済センサス - 活動調査を実施します。

- 令和3年6月1日現在で経済センサス-活動調査を実施します。
- 経済センサス-活動調査は、我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、「統計法」という法律に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。



本調査実施にあたり、支社等を有する企業の本社あてに、令和2年10月下旬から順次「企業構造の事前確認票」を郵送しますので、内容のご確認・ご回答よろしくお願いたします。

総務省・経済産業省

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症の収束の兆しがなかなか見えない中、母国を離れ文化習慣が異なる日本で暮らす技能実習生の皆さんも、生活面や精神面等でも辛い思いをされていることと思います。今回取り上げた駐日ベトナム大使館での表彰や、農業技能実習評価試験・専門級への合格は、コロナ禍にも負けず、努力を続けた結果だと思います。

今回のI.P.M.作文コンクールが、家族についての応募作品が多かったというのも、こうした状況で遠く離れた家族を思う実習生が多いことの表れではないかと思っています。受賞された皆さん、おめでとうございます！(N)

●次回は2021年2月1日発行予定です